

## 平成 28 年度 教育の情報化に関する研究

### 「主体的・協働的な学びにおける ICT 活用の在り方」を開催しました。

平成 28 年 5 月 24 日（火曜日）12 名の研究協力員の先生方（小学校 3 名，中学校 3 名，高等学校 3 名，特別支援学校 3 名）をお迎えし，平成 28 年度教育の情報化に関する研究第 1 回研究協議会が行われました。



【委嘱状交付の様子】

この研究では、「主体的・協働的な学びにおける ICT 活用の在り方」というテーマに基づいて，ICT を効果的に活用した「深まる授業」の実現に向け，2 年間の研究を進めます。今年度は，協力員の先生方に，各学校での実態調査・授業実践を進めていただき，児童生徒が主体的・協働的に学ぶツールとしての ICT 活用について，授業改善を行います。

開会式の後，午前中の講義では，情報教育の第一人者である放送大学教授中川一史先生から研究主題である「主体的・協働的な学びにおける ICT 活用の在り方」をテーマに，お話いただきました。主体的・協働的な学びと ICT の活用について，具体例を数多く提示していただき，2 年間の研究のスタートに当たり，これからの研究の指針となりました。

[【講義の様子の動画はこちらから】](#)



【中川一史先生の講義の様子】

午後の研究協議は，研究の全体説明，分散会，全体会を行いました。分散会は，第 1 部で校種ごとに協議を行い，第 2 部で各校種から 1 名ずつ集まっての情報交換を行いました。特に第 2 部では，日頃他校種の先生方と話をする機会は少ないため，多くの刺激を受けたようでした。最後の全体会では，研究協力員の先生お一人ずつ，これからの授業改善について協議をもとに考えたことを発表しました。



【情報交換をしている様子】



【タブレットを用いて実践を紹介している様子】